



# かもめぐみだよ

令和4年12月23日(金)

津田このみ学園

2022年も残りわずか。皆さまにとってどんな1年だったでしょうか。園庭では、冷たい風が吹き抜ける中、鬼ごっこや縄跳びをし、子どもたちの寒さに負けない元気な声が響いています。先日は雪がちらつき、触りたいと手を伸ばす姿も見られました。



## ありがとうを見つけよう!

かもめぐみでは、集まりで「ありがとうの花」の歌を歌ってから、「ありがとう」ってどんな気持ち?どんなときに言う?と子どもたちと考えました。「遊んでくれてありがとう」「手伝ってくれてありがとう」など友達と過ごす中でありがとうを伝える場面がたくさんあることに気付きました。夕方の集まりで、今日1日を振り返ってありがとうと感じたことを発表する機会を作っています。「転んだときに大丈夫?」と声をかけてくれた。「給食室の先生、いつもおいしい給食作ってくれてありがとう」「おやつ袋があげられなかったときに〇〇ちゃんがあげてくれた」など…。ありがとうをたくさんあつめてかもめぐみにありがとうの花がたくさん咲いてくれるといいなと願っています。



## 実験中

10月27日からヒヤシンスを育て始めました。

毎朝、登園すると、ヒヤシンスの根が伸びているが確認する子どもたち。「もやみたいになってきたよ。白いおひげみたい」と、ヒヤシンスの成長を楽しんでいます。ヒヤシンスは水につけておくと、芽が出てくることを発見しました。すると「ぼくのおうち、にんじんのヘタをお水につけているよ!上から芽が出てくるんだよ」と教えてくれたお友達がありました。そこでいろんな野菜のヘタを育ててみることに…。みんなが普段食べている野菜で芽がでるものはあるかなと考え、にんじん、だいこん、ちんげんさい、みずな、ブロッコリースプラウトを実験中です。かわいい芽が出てくるのを楽しみに観察しています。



## やきいも

寒くなってきて、「あ~手がつめたい!」とかじかんだ手をさする子がいます。先日やきいもをするのにたき火を起こしました。大きくなっていく様子を見たり、たき火の匂いや音を聞きました。木の枝に火をつけるとはじめは小さかった火がどんどん大きくなり、手をかざすと、「あったかいな~」と火の温かさを感じてみんなでたき火を囲いました。地面に移った火の影を見て、「けむりにも陰がある」とおもしろい発見もありました。できたてのやきいもは一瞬でたいらげました。冬ならではの楽しみですね。



《お知らせ》

★着替え袋、布団、上靴を持ち帰ります。年明けには名前の確認、着替えの補充をして持ってきてください。

年末年始のお休み中は、お子様と一緒に過ごす時間が増えることでしょうか。子どもたちが元気に登園し、冬休みの楽しいお話が聞けることを心待ちにしております。本年も、保護者の皆様よりたくさんのご理解とご協力を賜りましたこと、大変感謝しております。来年も引き続きよろしく願いいたします。